

4 農業災害補償関係勘定

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	620	リース債務(短期)	0
有価証券	700	引当金	2
短期貸付金	700	賞与引当金	0
その他の流動資産	12	その他の流動負債	0
流動資産合計	2,032	流動負債合計	2
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	1
建物	3	引当金	108
減価償却累計額	△2	退職給付引当金	108
その他の有形固定資産	6	固定負債合計	111
減価償却累計額	△4		
有形固定資産合計	3	(純資産の部)	
2 無形固定資産	0	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	1,800
投資有価証券	1,800	民間出資金	1,800
敷金・保証金	2	資本金合計	3,600
その他の投資その他の資産	0	II 利益剰余金	
投資その他の資産合計	1,803	前中期目標期間繰越積立金	107
固定資産合計	1,806	積立金	5
		当期末処分利益	15
		(うち当期総利益)	(15)
		利益剰余金合計	127
		純資産合計	3,727
資産合計	3,838	負債純資産合計	3,838

損益計算書

(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	21	貸付事業収入	6
直接業務費	2	貸付金利息	6
管理業務費	8	事業収入合計	4
賞与引当金繰入	2	退職給付引当金戻入	0
減価償却費	1	財務収益	39
一般管理費合計	33	受取利息	39
		有価証券利息	39
経常費用合計	33	財務収益合計	48
		経常収益合計	48
経常利益	15		
当期純利益	15		
当期総利益	15		

1. 貸借対照表

- (1) 平成26年度末における資産総額は38億38百万円(10百万円増)である。主な内訳は、現金及び預金が6億20百万円(1億59百万円減)、有価証券が7億円(皆増)、農業共済団体に対する短期貸付金が7億円(2億30百万円減)、投資有価証券が18億円(3億円減)である。
- (2) 負債総額は1億11百万円(5百万円減)である。主な内訳は、退職給付引当金1億8百万円(5百万円減)である。
- (3) 純資産総額は37億27百万円(15百万円増)である。主な内訳は、政府及び農業共済組合連合会等からの出資金36億円(増減なし)、利益剰余金1億27百万円(15百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成26年度の経常費用は33百万円(14百万円減)、経常収益は48百万円(4百万円減)で、この結果、当期総利益は15百万円(利益の10百万円増)となった。
- (2) この利益が増加となった主な要因は、
- ① 金利の低下により財務収益が39百万円(4百万円減)となったこと、
 - ② 貸付金平均残高の減少により貸付金利息が6百万円(2百万円減)となったものの、
- 一方で、
- ③ 人員の削減により退職給付引当金戻入が4百万円(2百万円増)、一般管理費が33百万円(13百万円減)となったことによる。